



ひっとべ! かごしま国文祭

本物。鹿児島県 ~文化維新は黒潮に乗って~

[平成27年10月31日(土)~11月15日(日)]

ひっとべ!
かごしま国文祭
国内最大の文化の祭典「国民文化祭」開催に向け、県内各地においてさまざまな取り組みが進められています。今回は、カウントダウンボードについてご紹介します。

国文祭開催までの日数を知らせるカウントダウンボードが1月17日に鹿児島島の玄関口であるJR鹿児島中央駅と鹿児島空港に設置されました。「300日を切りましたよ。ひっとべ!かごしま国文祭」と題し、イベントが開催されたJR鹿児島中央駅のアミューズ広場では、バトントワリングや合唱、吹奏楽などのパフォーマンスが披露され会場を沸かせました。点灯式では、国文祭PR隊長のぐりぐらが電光掲示板の点灯スイッチを押すと残り日数

(受賞作文はかごしま国文祭ホームページでご覧いただけます)

かごしま国文祭までの カウントダウンボードがお目見え!



「287」が表示され、見物客から歓声が上がりました。

また点灯式のあとに行われた「国民文化祭作文コンクール」の表彰式では、「私にもできるおもてなし」をテーマにした受賞者による作文朗読も行われ、全国から来県する参加者や観光客への「おもてなし」の気持ちが披露されました。

カウントダウンとともに、県民の皆さまと一緒にどんどん盛り上げていきたいと思います。

● アイドル進化論。~アイドルとポップカルチャー~ 《鹿屋市》鹿屋市実行委員会

鹿屋市では、「市民ミュージカルの祭典」、「音楽のチカラ」、「アイドル進化論。~アイドルとポップカルチャー~」、「『KAGAYA』デジタルアートフェスティバル」、「『原田泰治』絵画展」、「フラワーフェスティバル」の6つのイベントを開催します。その中の一つ、「アイドル進化論。」を紹介します。

今や世界中で人気のある、日本のアニメ、コスプレなどのポップカルチャー(大衆文化)。「アイドル進化論。」では、アイドルグループの音楽やアニメソングにスポットを当て日本の新しい文化を紹介します。当日は、鹿児島県出身アイドルなどによるトークショーやライブを開催すると同時に、全国からコスプレイヤーやパフォーマー、痛車※が集結し、交流を図ります。

鹿屋市では市職員によるアイドルユニット「公務員系アイドル government worker (ガヴァメント・ワーカー)」を結成し、イベントなどで鹿屋市のPRや国民文化祭を盛り上げる活動をしています。

誰もがアーティストやクリエイターに、またアイドルやスターになり得る多様な価値観の時代=可能性の多様化の時代を探るイベントです。

ぜひ、新しい鹿屋市の文化を創造する国民文化祭をお楽しみください。

※痛車(いたしゃ)：車体に漫画、アニメなどに関連するキャラクターやロゴをかたどったステッカーを貼り付けたり塗装などで装飾した自動車。



「公務員系アイドル government worker (ガヴァメント・ワーカー)：左の二人」



痛車(いたしゃ)



【お問い合わせ】
県庁生活・文化課
国民文化祭室
☎099(286)2863

第30回国民文化祭・かごしま2015応援事業を募集します!
文化やスポーツイベントなど、第30回国民文化祭・かごしま2015を広報などにより応援して下さる事業を募集します。 ※詳しくはかごしま国文祭ホームページをご覧ください。

